

## よ

## 「よ行」の天草方言 「天草方言集 鶴田 功著」

…よ …を 「タモよ貸せろ」《牛深 河浦》  
 よあかし【夜明かし】 **all night** 徹夜 終夜《京》  
 よあすび【夜遊び】 深夜徘徊  
 よあんなすか 調子は如何ですか 良いですか  
 よい よいこりゃ よいよい おい もしもし（呼びかけ）  
 よいざまし 酒酔いを覚ます水や食べ物  
 よいたくれ ようたくれ よったくれ 酔っ払い 泥酔  
 よいっぱり 夜更かし 夜遅くまで起きていること  
 よいのくち【宵の口】 夜の始まり《京》  
 よいよい おい もしもし（呼びかけ）  
 よう【良く 善く】 **well** 良くぞ ようこそ《日ポ》  
 よう【瘍】 潰瘍 おでき 皮膚病  
 ようい【容易】 **easy** た易い 簡単 **simple**  
 よういう よういうばい よういうばえ よく言うよ  
 よういなこっじゃか 容易ではない 簡単にいかない  
 ようかあんびゃー よかあんびゃー いい具合に 程良く  
 ようかささ ようかはざ 長い時間 しばらくの間  
 ようがす よがす よござす よございます  
 ようがましか 条件が多くて煩わしい 大袈裟である  
 ようきなした ようきなった ようこそ いらっしゃい  
 ようけ よけー【余計】 **extra** 余分に 沢山 多く《京》  
 ようしたもんばい ようしたもんばえ 能くしたものだ  
 ようして 良くて よくいって 甘く見て  
 ようじにん【用事人】 訪問者 用件のある来客  
 ようじゃ【様態】 **mode** 有様 状態 ②乱雑 散乱 取り乱し  
 ようじゃして【様態】 散らかして 散乱状態  
 ようしゃせん【容赦】 許さない 勘弁できない  
 ようじゃらしか よだらしか《島子》 乱雑にしている  
 ようじよする 古語【養生】 療養する  
 ようそんわるか【様相】 様子や状況がおかしい  
 ようた【酔った】 酒や乗物に酔った ②心酔した  
 ようだ【止んだ】 止まった 中止した 治まった  
 ようだ【読んだ】 ②判断した  
 ようだ【呼んだ】 ②呼び寄せた  
 ようっきかする ようできかする 読んで聞かせる  
 ようっと ようと【能く】 完全に 正覚に きちんと《日ポ》  
 ようで【呼んで】 来てもらって 招待して

ようてー ようてゃー【容体】 **condition** 病状 ②身なり  
ようでー【様態】 有様 状態 ②乱雑 散乱 取り乱し《五和》  
ようどらす ようどらる 病氣していらっしやる  
ようなか ようにゃー 良くない  
ようなし 古語【要なし】 お役御免 役に立たない  
ようならいた ようならった 全快した 快気した  
ようならした ようなんなはった 全快なさった 快気した  
ようふらすなー 良く降りますね (あいさつ詞)  
ようべ よべ【夕べ】 昨夜 **last night**  
ようむき【用向き】 用件 **business** 用事  
ようやとと ようよ ようよこて ようよして よよんこて  
古語【漸う：やうやう】 漸く やとと 能く《日ポ》  
ようよ ようよう よようして 古語【漸う】 漸く やとと  
ようらとと 注意しながら そとと 大事に  
ようらようら ゆっくり そろそろ  
よか【良い】 素晴らしい **good** ②OK 了解 **understand**  
よか【不要】 要らない  
…よか …よった …よりも 「飯よか好き」  
よかあんびゃー よかあんべー【塩梅】 良い調子 良い具合  
よかいちり よかばっかり 良いことづくめ 言うことなし 最高  
よかいば《牛深》 よかつば よかっぱ よかとば 良いのを  
よかいや いいのかい  
よかうち よかほう 良い方だ ②幸運だった  
よかうりーでござす【潤い】 良い潤い(雨)ですね ②慈雨  
よかおとこ 美男子 **handsome man**  
よかおなご 美人 **beautiful woman** 可愛い女性  
よかがー よかっがー よかっぞー 思ったより良いよ  
よかかい よかかのい …かん …きゃー …けー 良いですか  
よかがね《崎津》 よかじゃっか よかじゃっきゃー いいではないか  
よかかも よかばい 良いよ 良いね ②良いかもしれない  
よかかもしれん よかかんしれん 良いかもしれない  
よかきもん 晴れ着  
よかこたきいた よかっバきいた 良い話を聞いた  
よかこたさす よかこたしなす 良いことをなさいますね  
よかごたでけん よかよにゃでけん 良くはできない 上手くできない  
よかこつ 良いこと ②男女の交わり  
よかごつ よかごて 良いように ②気に入るように  
よかさい よかせん よかでー よかでか 良いから  
よかざい よかわい 要らないよ 要るもんか  
よかさいわい 幸運にも **luck**

よかささ よかはざ 長い時間 しばらくの間  
よかしー 身分の高い衆 人格者 **character** 良心的な人 ②分限者 金持ち  
よかじえー よかつじえー 良いぞ《佐伊津》  
よかしえな 良いので《佐伊津》  
よかしこ 適当な量 必要な数だけ  
よかじゃか 嫌とは言わせない 要らないとは言わせない (無理強い)  
よかじゃっか …じゃっきゃー …じゃっけー 良いではないか  
よかしょうがつでござす 正月目出度う (あいさつ詞)  
よかせんや 良いから《二江》  
よかた よかたい よかつたー 結構だ いいだろう  
よかたーなか よかつはなか よかとはなか 良いのはない  
よかちー よかちゅう よかてー 要らないそうだ  
よかちゅうび 程良い固さ 適当な味加減  
よかちゅうらい 都合良いことに 良い塩梅に 便乗して  
よかちんちん 立派な性器 ②性器の模造品を付けて踊る余興  
よかつ よかと よかべー よかよ 良いのだ  
よかつかい …きゃー …けー …な …ね 良いのかい  
よかつさい よかつさな よかつさね よかつじゃ よかつぞ 良いのだよ  
よかつされ よかつされば 良いのだから 良いに決まっている  
よかつじゃいろ よかつじゃろかい よかりいろ 良いのだろうか  
よかつじゃが 良い筈だよ  
よかつじゃって よかところれ よかとに よかもね 要らないのに  
よかつじゃば よかとじゃば 良いのだけど《新和》  
よかつじゃもね それで良いのだ  
よかつじゃん 良いのだ ②仕方ないよ  
よかつじょ 間抜け ぐうたら者 馬鹿  
よかつじゅわ よかつじわ いいですよ OKだよ 《嵐口》  
よかつぞうな よかとぞうな 良いのだよ《新和》  
よかつちかい よかつちゅかい よかろかい 良いのだろうか《有明》  
よかつど 良いだろう 良いと思う  
よかつどか よかつどかい よかろか 良いのだろうか  
よかつどが よかろうが よかろがね 良いでしょう  
よかつどだ よかつどもん よかろだ よかろもん 良いと思うよ  
よかつどもん 良いでしょう  
よかつばしのごて よかばしんごて 特に良い訳でもないのに  
よかつばって よかとばって よかばってん 良いけど  
よかつばゆうっくれて ご冗談でしょう  
よかつびゃー よかつべー 良いのだよ  
よかつな よかつね よかつや 本当に良いのか 大丈夫ですか  
よかつばいうっくれて 調子良いことを言うよ

よかつめく よかとめく 良さが引き立つ  
よかてー よかとこれ よかとに 良いのに  
よかと よかよ 良いのだ  
よかとー …な …ね …や よかんな …ね …や よいのですか  
よかとけー よかとこれー よい所に  
よかどこっじゃござっせん 勿体無い位です 最高です **best**  
よかとてー 良いのに《鬼池》  
よかとな よかとね よかな よかね よかや 良いですか  
よかとんごつ …ごて 良いことの様に 真実の様に 正当  
よかなー …ね …や 良いですか  
よかにゃー よかねー よかよう 良いね あら素敵ね ②幸せね  
よかにんげん 正直者 人格者 人柄が良い **character**  
よかばい …ばえ …わい 良いね 上等だ 最高だ ②了承  
よかばえ よかわい 嫌だよ ②要らないよ  
よかばかり よかばかり 良いことづくめ 最高 **highest**  
よかはざーなか 良い訳がない 報いがある 天罰が下る  
よかばってん よいけれども  
よかはりーなりやした 良い春ですね (新春の挨拶ことば)  
よかびゃー よかべー 良いぞ ②嫌だよ  
よかひよっでござす …ですな 良い天気ですね (挨拶)  
よかひより よかてんき 良い天気 晴天 **fine weather**  
よかびん 幸便 良いついで  
よかふう 恥ずかしい服装 ②みすぼらしい風采 ③気になる風貌  
よかほう まだましな方 我慢できる程度  
よかぼんでござす 良い盆ゆがですね (盆の挨拶ことば)  
よがまする よがませる 歪ませる ②曲げる  
よがまん よごまん 歪まない [ゆ]の転音  
よがまんごて よごまんゆがごて 歪ゆがまないようにひす  
よがむ よごむ 古語【歪む】**be crook** 歪む 変形する ②曲がる [ゆ]の転音  
よかもね 良いね 良いではないか ②良いのに  
よかもねろ よかりーろ 良いものやら  
よかもん 高級品 ②珍品 **curio**  
よかもん 要らないよ もういいよ ②仕方ないよ  
よかもんか よかもんね 良いものか 決して良くない  
よかもんじゃか 感心しない みっともない  
よかもんじゃけん よかもんじゃっで 良いものだから  
よかもんのごて 良いことでもあるまいに  
よかや 良いですか  
よかやっか …やっきゃー …やっけー 良いではないか  
よかよ【良い】 OK 了解 **understand** ②素晴らしい **good**

よかよか 結構 充分 **fullness** [良い] の協調  
よからしたろうかい 良かったらろうか ②不要だろろうか  
よからしたろうば よからっせば よからっそうば よかったら  
よからすかなん よございますか ②具合はいいですか  
よからっしーろ 宜しかっただらろうか  
よからっそうば 宜しければ  
よかりーろ 良いだらろうか  
よがりごえ【善がり声】 性的快感によって思わず漏らす声  
よがる【善がる 良がる】 良いと思う 満足する 得意になる  
②恍惚感 **acme** 性的快感を声や表情に表す  
よかれ 良くあってくれ 良かろうと  
よかれば よかろうば 良かったら ②要らなければ  
よかればよかもん 最高によい 絶好調  
よかろうが よかろが 良いでしょう  
よかろうかい よかろかい よかろかにゃ 良いだらろうか  
よかろうで 良いだらうに  
よかろうもん よかろもん 良いだらう 良いと思うよ  
よかろかい よかろかにゃ 良いだらうか  
よかろだ 結構だ いいだらう ②必要ないよ  
よかんした 床の下 [ゆ] の転音  
よがんどる よごうどる よごどる 歪んでいる  
よかんなー よかんねー いいのですか  
よかんなるば いいのですが 《新和》  
よき 古語【斧】 手斧 木を切り割る道具 《京》  
よくい よこい 古語【憩ひ】 **rest** 休憩 安息 ゆっくり のんびり  
よくいなっせんか よくえなー よくわんね 休憩しませんか  
よくいやしゅい よこいまっしゅかい 休憩しよう  
よくいよくいしなっせ 時々休憩しなさい  
よくう よこう 《日ポ》 古語【憩ふ】 休憩する ゆっくりする ②欠勤する  
よくえ よくえば よくわんね 古語【憩へ】 休憩しなさい  
よくじーて よくずいて 欲張って 強欲に  
よくしえき(よくせき) よくぞ よくよく 《京》  
よくじん よくしんぼ 《京》 よくたれ よくづら 欲深い人 けち  
よくもとくもなか 欲や得がない 損得を考える余裕がない  
よくよくノこつ よくよくンこつ 余程のこと  
よくる 古語【避く】 避ける 道を譲る ②遠ざける 《日ポ》  
よけ よけとけ よける 古語【避く】 避ける 脇へ避ける  
よけ 側溝 **side drain** 田圃脇の水路  
よけー 古語【余計】 **extra** 余分に 沢山 多く 《京》  
よけー よこさね よこさん【横に】 横様に

よけーおれ 横に居なさい 脇に居なさい  
よげーた よごれかした よごれきやーた よごれけーた 汚した  
よげーとる よげとる よごれきやーとる 汚している **stain**  
よけざらい よけざらえ 溝を浚える農作業  
よこいう よこゆう 古語【邪】 邪な事を言う《京》  
よこう《日ポ》 古語【憩ふ】 休憩する ②欠勤する  
よごうだ よごだ よんごうだ【歪んだ】〔ゆ〕の転音  
よごうどる よごどる よんごうどる 歪んでいる  
よごえはっちょう 古語【夜声八町】 夜は遠くまで音が届く  
よこぎる【横切る】 横断する **cross**  
よこぎんな 横切るな 横断するな  
よこざ 古語【横座】 上座 横敷物のある座席《京》  
よござした よござす 要りません 間に合っています  
よござしたろうかい 良かったでしょうか  
よござす よござすと 古語【善う御座る】 承知しました  
よござすかなん よござすどかい 良いでしょうか ②要りませんか  
よござすどう よござっしゅう 間に合っています  
よござすどかい よござっしゅかい 良かったですか  
よござすとぞ 古語【善う御座る】 良いのですよ  
よこさね よこさん【横に】 横様に  
よこしーなす よこせーなす 横にする  
よこす【寄越す】 遣る 渡す  
よこする 邪な事をする 不正をする ずる賢い  
よこたくり よこたくれ 横様に 横にずれる  
よこづち【横槌】 丸太を削った簡易の木槌《京》  
よこっばら よこばら 脇腹 **side** 腹の横側  
よこっぺら《京》 よこびんた 横側 側面 **side** ②頬  
よこひいき 古語【依怙鬣眞】 一方だけひいきする  
よごるる 古語【汚る】 汚す **stain** 汚れる《日ポ》  
よこれ よころ 余計に **extra** 必要以上に 無駄な  
よごれかぶる よごれくさる よごれたくる ひどく汚れる  
よごれがっちょ よごれぐわっちょ 汚れた服装 汚れる  
よごれきやーた よごれけーた 汚した  
よさー 良いな 立派だな ②奇麗 **beautiful** ③幸運 **better**  
よさい 夜 晩《牛深》  
よさそうなもん 良さそうなものだ  
よざとか【夜聡い】 夜の物音に敏感  
よさもよさ 最高潮 **climax** 最高に良い 絶好調 **best**  
よさり よさる 古語【夜さり】 夜更 夜 **night** 晩 **evening**

※〔さり〕は、やってくるの意《日ポ・京》

よさりさにゃ よさりさね 夜に 晩に 夜更けに  
よざるき よたか 夜歩き 夜間徘徊  
よさんのしごつ 夜の仕事 夜の営み  
よしーしていっしょる 良い事にして済ませる  
よしえー 余所へ 遠くへ  
よしえーする よしゃーする 気持ちよさに悦ぶ  
よしえはってく 余所へ行ってしまふ  
よしおる〈止し居る〉 居残る そのまま居る  
よしおれ〈止し居れ〉 居残れ そのまま居れ  
よしかた 宜しい 承知した ②任せろ  
よしなに 近世語【よしなに】 都合よいように 適当に  
よしのく〈止し退く〉 遠慮して中座する 引き下がる  
よじのぼる〈攀じ登る〉 **climb up** 何かに掴まって登る  
よしみ 古語【誼】 **friendship** 親しい間柄 縁故 交わり  
よじらかず 用心して扱う 大事に扱う そっと据える  
よじらきゃーて よじらけーて 用心して 大事にして  
よじる【振る】 **wrench** 捻じる 体を捻って避ける  
よじるる よじれる【振る】 捻じれる 引きつる  
よしれん 良しと思えない 良くない 余計な  
よしわるし【善し悪し】 良かったり悪かったり  
よする【寄せる】 加える **add** ②集合させる ③近づける  
よせー 余所へ 遠くへ 「よせーはってく」  
よぜき【余席】 利用できる僅かな空間 隙間 **space** 《御所浦》  
よせつけん 他と抜きんでている ②近付けない  
よそあしか よそわしか 古語【様相悪し】 不潔だ **dirty** 汚い  
よそいき よそゆき〈余所行き〉 旅行 **travel** ②晴れ着《京》  
よそえ よそね よそんえ【余所の家】 他人の家  
よそえんし よそもん よそんし 古語【余所者】 余所から来た人  
よそごつ よそごと【余所事】 他人事  
よそさん よそさね よそさにゃー 余所へ 他所へ  
よそみーとんな よそみとんな 脇見するな  
よそもん 古語【余所者】 余所から来た人  
よそよそしか 他人行儀だ 親しみがない  
よそわしか 古語【様相悪し】 不潔だ **dirty** 汚い  
よた【与太】 馬鹿 愚か者 役立たず 知恵なし だらしない人  
よたおし 大馬鹿者 ならず者《坂瀬川》  
よたか〈夜鷹〉 夜歩きする人 夜遊び人  
よだきい よだくい 疲れた 体がだるい  
よたくれ よたくわつちよ 服装や身なりを構わない人  
よたすけ【与太助】 貧相の悪い男 だらしない男

よたもん【与太者】 成らず者 不良 やくざ者  
よたよた よろよろ 酔ってふらつく ②足下が揺らぐ  
よたらん 良いと思えない 取るに足りない 余計な 無駄な  
よだれくる【涎繰る】 涎を繰り流す《京》  
よちょう【予兆】 omen 兆し 前触れ 「訃報の予兆」  
よちよち 幼児がやっと歩く状態  
よつあし 古語【四つ足】 獣 **beast** 畜生  
よっかかる 寄り掛かる 凭れる ②頼りにする  
よっこい よっこいしょ よっこれ《島子》 残念だ ②立ち上がる時の掛け声  
よったかい《牛深》 よったかる 寄り集まる 群がる  
よっださん 寄る暇がない 寄れない  
よったり《京》 よっちゃーり よっちゃり《新和》【四人】  
よっちーて よりちーて 寄り付いて 寄り集まって  
よっつかん よりつかん 寄りつかない 近づかない  
よっづき【寄り月】 閏月  
よっつきにつか 近寄り難い 親しめない  
よっつくな 寄り付くな  
よっつらーと のんびりと ゆっくりと  
よってたかって 寄って集って 大勢で取り囲んで  
よっどりみどり 選り取り 好き勝手に選び取る  
よっばるーて よっばろーて 酔っばらって  
よっぼど《京》よっぼじゃ よっぼで 古語【よきほど】 余程 かなり  
よっんびゃー【四つン這】 両手を着いて這う  
よどうし よどし【夜通し】 一晩中 **all night**《京》  
よとぎ 古語【夜伽】 お通夜 死者を慰める宗教行事《京》  
よどってねせん 患者が夜の看病で眠らせない  
よどる〈夜取る〉 夜に看病させる《日ポ》  
よな 火山灰  
よなかさっこ よなきゃ よなけ 真夜中 深夜 **midnight**  
ヨナバ ツツジ科常緑灌木 馬酔木  
よなび よなべ【夜鍋】 夜業 **nightwork** 夜仕事《日ポ・京》  
よなよな 古語【夜な夜な】 毎晩 **every evening**  
よノなんか 夜伽などで時間を長く感じる 長い夜  
よのふて よんノふて よんノよふて 夜もすがら 一晩中  
よばい よびゃー よべー 古語【婚よばひ】  
セックスを目的に夜中に女の寝間へ忍び込む風習  
よばるる よばれる《京》 招かれる ②ご馳走ちそうになる  
よびよする【呼び寄せる】 身近に呼ぶ  
よぶみゃーだ よぶめーだ 呼ばないことにしよう ②誘うな  
よぶり よぼり《京》 古語【夜振り】 夜間漁をする

よぶん【余分】 spare 余計に 必要以上 沢山 多く  
よべ よんべ【夕べ】 evening 昨夜 last night  
よぼうかい よぼかい 呼びましょうか ②誘いましょうか  
よぼし【夜干し】 夜風に晒す  
よぼよぼ〔擬態音〕 よぼんよぼん 力が衰えて動作が鈍い様子  
よま 細い紐 string 《日ポ》  
よまいごつ よまいごと 寝言 ②戯けた事  
よみじ 古語【黄泉路】 冥土へ行く路 あの世への路  
よみでーノある よみでーンある 読み応えがある  
よめご よめじょ【嫁御】 嫁 ②妻 wife  
よもひもあけん〈夜も日も明けぬ〉 頼りにする ②進捗しない  
よもや【真坂】 幾ら何でも 万が一にも  
よよーして よよこて よよんこて よんよこて 古語【やうやう】  
漸くのことで やっと ②次第に  
…よらす …していらいっしやる 「行きよらす」  
よらじゃった よらだった よらんじゃった 寄らなかつた  
よらっしーろ よらりーろ お寄りになるだろうか  
よりーろ 寄るだろうか 近寄るだろうか  
よりかかる 寄り掛かる 凭れる ②頼りにする  
よらっと よろっと そっと 大事に 注意して  
よらるりーろ 寄る時間があるだろうか  
よらんきや よらんけ よらんな よらんね 寄れよ  
よринаわ【縊り縄】 縊り合わせた物 縄 rope 《日ポ》  
より よりやー【寄合】 meeting 会合 集会 常会 会議  
よりくーだ よりこーだ 《日ポ》 喜んだ  
よりこぼりゅうともて 喜ろこんで貰おうと思って  
よりノもどる よんノもどる【縊りが戻る】 元の状態になる  
よりもよって 凶らずも 生憎と 不運にも  
よりより よろよろ ふらふら  
…よる …している 「来よる」  
よる【縊る】 twist 捻って絡み合わせる 縄を纏う  
よるる【縊れる】 縊った状態になる ②閉口する sirence  
よるるばえ よるるびやー 参ってしまうよ 閉口するよ  
よれなー よれねー よれのい お寄りなさいよ  
よれたびやー よれたべー 参ったよ 閉口したよ  
よろい よろかい よろだ よろだね よろわい 寄ろうよ  
よろつく よろよろ〔擬態音〕 足元がふらつく  
よろづなもん 古語【万】 色々な物 各種雑多 ②不要品  
よろめく 配偶者以外の異性に気が向く ②足元がふらつく  
よわぎっちょ よわたれ ひ弱な人 弱い人

よわっとる よわる 弱る ②魚の鮮度が落ちている  
よわて一なつて 病弱になつて  
よわらした よを一ならした 覇気が無くなられた  
よゑーもん よゑやーもん 弱いものだ 弱いね  
よんくみ 〈余ン組〉 別の組 他の班 他の人たち  
よんこたーいっちえーて 他のごとはさて置いて  
よんこつ よんこて 漸くのごとで《宮地岳》  
よんしー よんもん 古語【余所者】 他の人たち  
よんだれ【涎】<sup>よだれ</sup> slaver 唇から垂れる唾 ②精液 semen  
よんどころない【抛ん所ない】 余儀ない やむを得ない  
よんな【寄るな】 近寄るな ②立ち寄るな  
よんなつせ よんなはりまつせ お寄り下さい  
よんにくい よんにつか 立ち寄りにくい  
よんにゆ よんにゆう よんによ《牛深 河浦》沢山 enough 多く  
よんノしごつ 夜の仕事 夜の営み  
よんノふて【夜更】 夜更け 夜もすがら 一晩中  
よんノよして 古語【夜夜して】一晩中 夜もすがら all night  
よんノよなきやー よんノよなけー 真夜中に midnight  
よんべ 古語【<sup>よんべ</sup> 昨晚】昨夜 last night ②夕べ evening 《京》  
よんべさにや よんべさね 昨晚に 昨夜に  
よんみやー よんめー【四枚】